

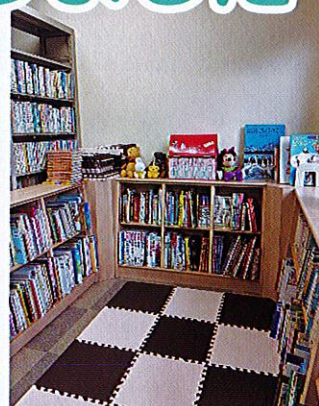
湯築地区社会福祉協議会

福祉だより

世帯数：6,587世帯
人口：11,723人
男性：5,429人
女性：6,294人
65歳以上：3,447人
高齢化率：29.4%
(R7.1.1現在)

編集・発行：
湯築地区社会福祉協議会

道後公民館 きれいになりました



図書室 (チャイルドスペース)



バリアフリースイレ

「つどう」
「まなぶ」
「むすぶ」



新設エレベーター

道後公民館長 二宮雄三
湯築地区の皆さま、新年明けましておめでとうございます。
道後公民館は、昭和五十四年、現在の子規博にあった道後公会堂から、地元有志の皆さんの尽力により現在地に新築移転され、道後公民館となりました。
公民館は、「つどう」「まなぶ」「むすぶ」といった機能を持って、昭和二十二年から全国に建てられ今日に至っています。地区の皆さんが、気軽に利用できる公民館として、装いも新たになりました。事務所と図書室の場所が入れ替わり、図書室にはチャイルドスペースができました。図書室は地元ボランティアの皆さん約五十名で運営されています。また、オムツ交換ができる多目的トイレの設置などバリアフリー化が進み、より快適な公民館となりました。地域の皆さまの「つどう」「まなぶ」「むすぶ」場として益々のご活用を願っています。

わきあいあいサロン活動

湯築地区のふれあいいきいきサロン祝谷は祝谷分館、湯築サロンは身体障がい者福祉センターにて月1回実施しています。65歳以上の方ならだれでも参加できます。
定期的な健康相談・検温・血圧測定や、手芸、脳トレ、音楽、ゲーム等に楽しく取り組んでいます。

湯築サロン



4月折り紙



5月折り紙



8月ランタン作り



10月音楽



11月サンタクロース作り

ふれあいいきいきサロン祝谷



5月フェルトバッグ作り

7月
おむすび神経衰弱ゲーム

8月全員で



8月フェルトの花作り

12月
サンタクロース作り

～安心カードみまもり支援事業～

《この事業は赤い羽根共同募金の配分金が使われています》

“もしも……”のときのために

『安心キット』を備えておきませんか!?

65歳以上の高齢者や障がいがある方等の安全・安心を確保するため「緊急連絡先」や「かかりつけ病院」などを記入した『みまもり安心カード』を「持病薬の説明書」などとともに『安心キット』に入れ、冷蔵庫で保管していただきます。

緊急時の迅速・的確な救命・救助活動につながります。

また、災害時に避難所等へ持参すると、あなたの命の情報を伝えてくれます。

『安心キット』のセットは、地域の担当民生委員が配布しています。

お薬がかわったり、ご家族の連絡先の変更など定期的な内容の更新もお願いいたします。



地域包括センターは
あなたの身近な
相談窓口です。
なんでも
ご相談ください。

松山市地域包括センター 湯築・桑原・道後

☎089-993-5666

FAX(089)993-5668

持田町1丁目3番30号 シェーンブルン持田1階

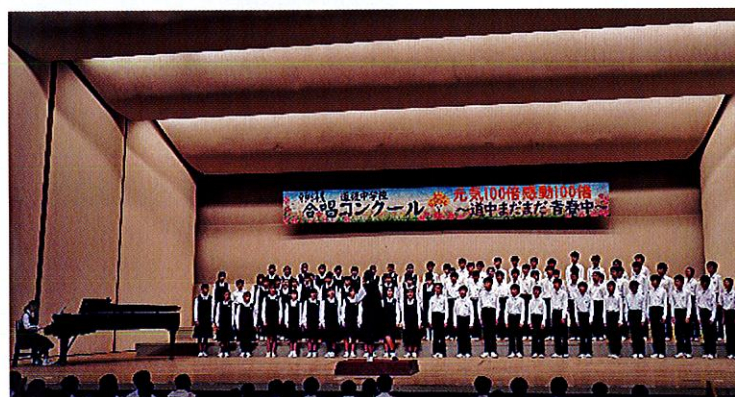
みなさまの権利を守り、自立して生活できるようさまざまな方面からみなさまを支えます。



体育大会 R6.10.5



夏祭りin 道後 実行委員 R6.8.24



合唱コンクール R6.11.6



東消防署訓練見学 R6.10.31

地域社会の中で育つ生徒たち

道後中学校 校長 客野 英司

あけましておめでとございます。本年もよろしく願いいたします。

春になると本校のリーダーである三年生たちが中学三年間の課程を終えて卒業していきます。生徒たちはこの中学時代に大きく成長しますが、それは地域社会や家庭の支えがあつてこそだと考えます。

八月の終わりに本校グラウンドで実施した「夏祭りin 道後」では、様々な催しを行つ中で、生徒たちが地域やPTAの方々とふれあいました。九月には、二年生が道後地域のたくさんの方々の事業所で、五日間の職場体験学習を通して、多くの貴重なことを学ばせていただきました。また、体育大会や松山市民会館で開催した校内合唱コンクールは、PTAの方々のご支援で、生徒たちにとって感動あふれる行事になりました。ほかに消防訓練の見学や公民館行事への参加など、地域で貴重な経験をさせていただきました。

このような様々な場面で、生徒たちが地域やPTAの方々と直接かわつたり、後ろ姿を見せていただいたりして、多くのことを学んでいます。地域の温かい大人同士のつながりが、子ども同士の関係にも反映されています。本当にありがたいことだと思います。

これからも、地域社会、家庭、学校の連携を深めながら、温もりのある地域社会で、生徒たちの成長を支えていただければ幸いです。



自転車部始動!



4年生有志夏越祭りで歌と演奏を披露



ほへみフェスタで演奏する音楽部



2年生生活科町たんけん



5年生温泉入浴体験

湯築っ子の根っこをつくるもの

～歴史と文化の香り豊かな湯築のまちで～

湯築小学校 校長 光岡 葉子

四月の入学式から始まり、定期的な読み聞かせや一年生の歩き方教室、自転車部の活動、おやじの会主催のキャンプ、三年生のインタビュー、一、二年生の町たんけん、四年生の福祉体験、そして、湯築社会福祉協議会の皆様のご尽力による五年生の温泉入浴体験など、挙げればきりがありません。今年度も大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

お返しとはいきませんが、子どもたちも、道後温泉観光キッズとしておもてなし活動をしたり、音楽部がほへみフェスタで演奏したり、地域のお祭りや公民館文化祭で伝統芸能を披露したり、また、今年は道後で行われたふるさとウォークでボランティアをしたりと、地域の活動に参加しました。どれをとっても、湯築ならではの豊かな体験をさせていただいているなあ、湯築っ子は幸せだなあと強く思います。この経験はきっと子どもたちの根っこになることでしょう。

これからも湯築に根ざした子どもたちの未来のためにどうぞお力添えをお願いいたします。